

第19回 愛知県 医療ソーシャルワーク 学会

2025年2月8日(土)

「横のつながりが生み出す
ソーシャルワークの可能性」

基調講演

「在宅での看取りと意思決定支援」

医療法人社団悠翔会 理事長 佐々木 淳

演題発表

18演題予定

教育講演

「多文化ソーシャルワークの実践に向けて-増加する在住外国人への支援」

日本福祉大学名誉教授 石河 久美子

「療養の場の選定と意思決定-がん患者・家族支援のいま」

東京医科大学八王子医療センター 医療福祉室長 品田 雄市

シンポジウム

「地域医療連携室のこれから」

済生会新潟病院 地域医療連携室長 神田 義則

JCHO山梨病院 地域医療連携室係長 中村 成一郎

JCHO桜ヶ丘病院 地域医療連携室長代理 中村 敬

会場：ポートメッセなごや 交流センター3階

名古屋市港区金城ふ頭2-2

お申し込みは [peatix](https://peatix.com) から

第19回愛知県医療ソーシャルワーク学会

ご挨拶

学術集会長 水野大介

第19回愛知県医療ソーシャルワーク学会の学術集会長を務めます水野大介です。2025年2月8日（土）にポートメッセなごやにて、第19回愛知県医療ソーシャルワーク学会を開催します。

今回のテーマは「横のつながりが生み出すソーシャルワークの可能性」です。新型コロナウイルス感染症の影響で、人と人との結びつきが希薄になり、私たち医療ソーシャルワーカーの業務にもその影響が顕著に現れました。私たちの仕事は人と人をつなげ、支援の輪を広げることが本質です。だからこそ、この学会が再び横のつながりを強化し、新たな可能性を見出す場となることを願っています。

本学会では、様々な分野で活躍する専門家の講演や、最新の研究発表を通じて知識と経験を共有する機会を設けています。

基調講演として、医療法人社団悠翔会理事長の佐々木淳先生をお招きし、「在宅での看取りと意思決定支援」についてご講演いただきます。悠翔会は、首都圏近郊に20件、全国24拠点の在宅医療クリニックを開設し、医師65名、常時5200名ほどの患者を24時間体制サポートしています。最期まで自宅で過ごしたいと願うすべての想いを応えるためにどのようなことをされているのか、貴重なお話を聴かせていただければと思います。

また、教育講演として、日本福祉大学名誉教授の石河久美子先生による「多文化ソーシャルワークの実践に向けて一増加する在住外国人への支援」、そして、東京医科大学八王子医療センター医療福祉室長である品田雄市先生による「療養の場の選定と意思決定—がん患者・家族支援のいま」の講演を予定しています。さらに、シンポジウムでは「地域医療連携室のこれから」というテーマで、済生会新潟病院の神田義則先生、JCHO山梨病院の中村成一郎先生、そして、座長に静岡県医療ソーシャルワーカー協会中村敬会長をお迎えし、活発な議論を展開します。

今回の学会では、愛知県のみならず、岐阜県、静岡県、三重県の医療ソーシャルワーカーの方々からも演題発表をいただき、合計18演題を予定しています。これにより、地域を越えた多様な視点からの意見交換が期待されます。本学会で得た知識や技術を活用し、明日からの医療ソーシャルワーク業務に役立てていただければ幸いです。皆様がそれぞれの現場でより良い支援を提供できるよう、全力でサポートしてまいります。

本学会が皆様にとって実り多い時間になることを願っております。どうぞよろしくお願いたします。

第19回 愛知県医療ソーシャルワーク学会

開催要綱

【大会概要】

テーマ：横のつながりが生み出すソーシャルワークの可能性

会期：2025年2月8日(土) 9:30～17:00

会場：ポートメッセなごや 交流センター 3階

学術集会長：水野 大介(一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会長)

主催：一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会

後援：愛知県、名古屋市、公益社団法人愛知県医師会、一般社団法人名古屋市医師会、一般社団法人愛知県病院協会、公益社団法人愛知県看護協会、公益社団法人愛知県理学療法士会、一般社団法人愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会、一般社団法人愛知県社会福祉士会、一般社団法人愛知県精神保健福祉士協会、一般社団法人愛知県老人保健施設協会、社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会、一般財団法人名古屋市療養サービス事業団、一般社団法人愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会、愛知淑徳大学、愛知県立大学、金城学院大学、同朋大学、日本福祉大学(順不同・敬称略)

【プログラム】

<基調講演>

「在宅での看取りと意思決定支援」

講師：佐々木 淳(医療法人社団 悠翔会 理事長)

<教育講演>

「多文化ソーシャルワークの実践に向けてー増加する在住外国人への支援」

講師：石河 久美子(日本福祉大学名誉教授)

<教育講演>

「療養の場の選定と意思決定ーがん患者・家族支援のいま」

講師：品田 雄市(東京医科大学八王子医療センター 医療福祉室長 がん専門相談員指導者)

<シンポジウム>

「地域医療連携室のこれから」

シンポジスト：神田 義則(済生会新潟病院、地域医療連携室長)

中村 成一郎(JCHO山梨病院、地域医療連携室係長)

座長：中村 敬(JCHO桜ヶ丘病院、地域医療連携室長代理、静岡県医療ソーシャルワーカー協会長)

<ランチョンセミナー>

予定

<演題>

18演題の予定

● 大会参加登録

登録種別	参加費
会 員	3,000 円
非 会 員	4,000 円
学 生	1,000 円
オンデマンド配信	5,000 円

● ※会員は、愛知県・岐阜県・三重県・静岡県医療ソーシャルワーカー協会、日本医療ソーシャルワーカー協会、愛知県社会福祉士協会、愛知県精神保健福祉士協会会員とする。

※学生は、大会会期中に、以下のいずれかに該当している者として。

大学・大学院・専門学校・短期大学における社会福祉士・精神保健福祉士養成課程に在籍中の者
研究生など上記以外の方は学生と認めません。

※会員・非会員・学生の方で当日参加が認められた方とオンデマンド配信の方は、後日見逃し配信の視聴が可能です。

会員・非会員・学生の方で当日の参加が認められない方は見逃し配信の視聴はできません。

● 諸注意

・諸注意事項、その他、オンライン研修に関する詳細は協会ホームページにある『オンライン研修受講マニュアル』『研修諸ルール』『オンライン研修セキュリティポリシー』をご確認ください。

・【禁止行為】動画のダウンロード及び配布資料の第三者への提供などは固くお断りします。

● 受講の流れ

開催 3 日前(9:00 頃)に、学会収録動画・抄録・オンラインアンケートの URL を、本 Peatix の「イベント視聴ページ」に掲載します。抄録につきましては、事前に関覧・ダウンロードすることが可能です。なお、チケット購入済の方しか本ページは見ることはできません。

● 認定医療ソーシャルワーカーポイント

なし

● 研修受講証書

発行しません

● 申し込みの流れ

【申し込み】

[愛知県医療ソーシャルワーク学会ホームページ](#)または、[Peatix\(愛知県医療ソーシャルワーカー協会で検索\)](#)よりお申し込みください。

申込締切日： 2025 年 2 月 3 日(月) 17:00

【申し込み時の注意点】

事前申込&参加費事前支払いとします。支払い完了をもって申込完了となります。

【Peatix 利用の流れ】

<https://goo.gl/KszhTr>

【支払い方法】

・クレジットカード/コンビニ/ATM/LINE Pay バーチャルカード支払いが選べます。

・コンビニ/ATM の支払期限は申込から 3 日以内となります。支払期限までに支払いが完了しない場合は、キャンセル扱いとなります。

- ・申込期限の3日前以降にチケットを申し込んだ場合、コンビニ/ATM支払い期限は申込期限の前日となります。
- ・申込完了したチケットを他人に譲渡することは認めません。

【支払い手数料】

- ・クレジットカード/LINE Pay バーチャルカード支払いは手数料がかかりません。
- ・コンビニ/ATM支払は手数料220円がかかります。

【領収書】

入金後、Peatix 上から「領収データ」を印刷してください。

※インボイス制度について、当協会は売上1000万円以下の非対象事業者であり、適格請求書の発行はしていません。

【キャンセルポリシー】

- ・申込期間内は、キャンセルを受け付けます。キャンセルの方法については、Peatix 社 HP の案内に従って手続きください。

主催者にチケットのキャンセルを依頼する(Peatix 社)

<https://bit.ly/3oxTnYR>

※キャンセル時の注意点

- ・以下の場合は、返金手数料340円が発生します。
 - (1)クレジットカード払いにて支払日から50日以上経過している場合
 - (2)コンビニ/ATMでチケットを購入した場合
- ・上記申込期間後は、キャンセルや当日の欠席による返金はできません。あらかじめご了承ください。

【申込方法、キャンセル方法など手続きに関すること】

Peatix 無料フリーダイヤル

0120-777-581

営業時間:10:00~18:00(年末年始、GWを除く)

Peatix ヘルプセンター

● お申し込み・お問い合わせ先

愛知県医療ソーシャルワーカー協会

〒451-0042

名古屋市西区那古野2-14-1 なごのキャンパス

soumu@aichi-msw.or.jp

第19回 愛知県医療ソーシャルワーク学会演題募集

会員各位

令和6年5月吉日

愛知県医療ソーシャルワーカー協会
会長 水野 大介
(公印略)

初夏の候、会員の皆様にはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。
さて、標記学会の開催にあたり、演題を募集いたします。会員の皆様からの多数のお申込みをお待ちしております。

大会概要

日時：令和7年2月8日(土)

場所：ポートメッセなごや 3階交流センター(名古屋市港区金城ふ頭2-2)

演題申込み	
受付期間	令和6年6月3日(月)～令和6年9月29日(日) 必着
募集演題数	18演題
発表形式	パワーポイント使用による口頭発表(未発表の演題に限る) 発表10分、質疑応答等5分を予定
発表資格	申込み時点で、発表者が愛知・岐阜・三重・静岡県医療ソーシャルワーカー協会会員であること。
申込み方法	申込みE-mail アドレスに、以下の内容を記載して送信ください。 FAXでの申込みは行っておりません。 応募いただいた発表内容・所属機関名称・発表者氏名につきましては、 後日、県協会のホームページ及び学会ホームページ、Peatix、県協会 SNS等に掲載されますので、ご承知おきください。 (申込みE-mailアドレス) amsw_gakkai@yahoo.co.jp
内容	・発表内容(テーマ) ・キーワード(3つあげてください 例：高齢者 虐待 権利擁護) ・発表者氏名(フリガナ) ・所属ブロック名 ・所属機関名称/住所/TEL ・E-mail ※演題申込み時点では、抄録の提出は不要です。

演題申込み後のスケジュール

申込み受付後、発表者宛に受付確認のご連絡（メール）をします。確認メールが届かない場合は、下記の担当者にメール（amsw_gakkai@yahoo.co.jp）でお問合せください。

抄録提出の締切は**11月10日（日）必着**です。下記の抄録規格をご参考いただき、ご作成ください。

お預かりした抄録原稿については、査読委員による査読を2回行います。査読委員より出されたコメント（1回目）は、**12月中旬ごろ**に各発表者へ個別にメールにてお伝えします。抄録原稿の修正をしていただく場合があります。

今学会は、ポートメッセなごや交流センターで行う参集開催です。

そのため、**発表は学会当日の2月8日（土）**となります。時間は後日ご連絡いたします。

抄録規格

保存形式	Microsoft Word
用紙サイズ/頁数	A 4 タテ/ <u>1 頁</u> のみ
用紙余白	上25mm・下25mm・左右各25mm
フォント・文字数	MS 明朝 10.5ポイント 40字×40行の1,600字 ※文字数には、タイトル・発表者名など全ての項目を含めます。
備考	<ul style="list-style-type: none">① 1行目に発表演題（タイトル）を中央揃えで入れる② 演題の下に1行以上あけて、発表者所属・氏名を右揃えで入れる。複数名による発表の場合は、筆頭発表者の氏名の前に○印をつける③ 所属（法人名は省略）・氏名の下に1行以上あけて「キーワード」を記載する。中央揃えで3つ程度挙げる④ 本文形式は「はじめに」「目的」「方法」「結果」「考察」といった見出しを用いる（発表内容により、見出し語を多少変更することは可。）⑤ 倫理的配慮を必ずご記載ください⑥ 倫理的配慮や引用文献の明示などには注意する。事例でクライアントの年齢を記載する場合は〇〇代前半・半ば・後半とする⑦ 文中の罫線などの装飾については、編集側に一任とする

問い合わせ

第19回愛知県医療ソーシャルワーク学会

大会長 水野 大介

amsw_gakkai@yahoo.co.jp